

まずは無理なくできることから**チャレンジ!**夏の省エネ!

①人がいない部屋の電気は消そう
年間消費電力削減量
/19.7kWh



※ 54Wの白熱電球1灯の点灯時間を1日1時間短縮した場合

②テレビを見る時間を減らそう
年間消費電力削減量
/43.1kWh



※ 42型液晶テレビを見る時間を1日1時間減らした場合

③使わない家電はコンセントを抜こう



年間消費電力削減量
/113.0kWh

※ テレビ・エアコン・電子レンジ等の待機時消費電力を削減した場合

④夏の冷房は、28度以上にしよう



年間消費電力削減量
/30.2kWh
扇風機を併用すれば効果的です

※ 外気温度31度の時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間:9時間/日)

⑤LEDや電球型蛍光灯を使おう



年間消費電力削減量
/147.8kWh

※ 消費電力54Wの白熱電球3個を同9WのLED電球に取り換え、毎日3時間点灯した場合

⑥冷蔵庫はすっきり使おう



年間消費電力削減量
/43.8kWh

※ 詰め込んだ状態から半分にした場合

⑦電気ポットのつけっぱなしはやめよう



年間消費電力削減量
/107.5kWh

※ ポットに満タンの水2.2Lを入れ沸騰させ、1.2Lを使用後、6時間保温状態にした場合と、プラグを抜いて保温しないで再沸騰させて使用した場合の比較

⑧温水洗浄便座のふたは閉め、洗浄水の温度は低めにしよう



年間消費電力削減量
/48.7kWh

※ 貯湯式の洗浄水の温度設定を年間一段階下げた(中⇒弱)場合

⑨炊飯ジャーの保温時間を短くしよう



年間消費電力削減量
/31.5kWh

※ 5.5合炊き炊飯ジャーの保温を1日6時間やめた場合

⑩洗濯物はまとめて、回数を少なく使おう



年間消費電力削減量
/5.9kWh

※ 定容量の4割を入れて洗う時から8割にして洗濯回数を減らした場合



①2代目となる水車 ②水力発電で発光する防犯灯 ③自転車の車輪や、発電用のダイナモ、油の斗缶など、材料のほとんどを廃材で作成。「電気溶接が難しかった」と苦労もありました



笑エネで夢に挑戦 ライフスタイル

廃材から見た省エネ術。そこには行動を始める原動力がありました。水力発電で防犯灯を設置された桐原さんに、その原動力が何なのか聞いてみました。

勢い良く回る水車を前に、笑顔を見せる桐原集藏さん。自宅の裏を流れる水路に手作りで作りました。きっかけは新聞で見た記事。「自転車で自家発電をしている人が紹介されているのを見て、「水車みたいに車輪を回して発電ができるのでは」と思ったんです。その電気を防犯灯に使えないかと考えました」。

水車を作るのはもちろんのこと、発電に関する知識もまったく無かった桐原さん。簡単には作れませんでした。何が桐原さんを動かしたのでしょうか。「やっぱりおもしろそうと思ったからです。おもしろいなら続かんでも。それで自分と同じように、真似かけになればいいかな」と桐原



おもしろいかなら
続かんでも

桐原集藏さん(69歳)
旭志尾尾在住。廃材で水車を自作し、防犯灯を設置。後ろに見えるのは初代の手作り水車

さん。最初は資料集めから始まり、学で学んだそうです。「できるだけ費用のかからない方法を考え、工夫するのも楽しみの一つ」と得意げな顔。しかし、全部を一人で作ったわけではなく「土台を支えてもらうなど一人じゃできないところは妻に手伝ってもらいました」と家族の支えがあったことを教えてくれました。「道楽ですもん。ボケ防止になるなら嬉しいですよ」。そうやって妻のとし子さんも笑います。

「この水車は2代目。あと2台ほど増やして、蓄電できるようにしたい」。目標を語る桐原さんの瞳は、輝いていました。「誰か電気に詳しくて、手伝ってくれる人がいれば一緒に作りたいか」と、仲間も募集中。桐原さんの夢は、まだ始まったばかりです。

省エネで始める新しいライフスタイル

家庭1世帯あたり年間平均消費電力量は約5,951kWhで、①②⑩を削減することで、1年間の消費電力を約10%削減でき、家計では約2万円の節約になります。節電のほかに、公共交通機関の利用、車のエコドライブや緑のカーテンなど、効果的で無理なく取り組める省エネもあります。(出典:財団法人省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典2011年版 環境立県推進課換算」)

節電・省エネの取り組みは、長く続けることが大切です。そのためには我慢するのではなく、楽しく取り組むことが肝心です。楽しく取り組むためには、今までのライフスタイルを見直し、新しいライフスタイルに変えていくことが必要になってきます。

省エネにさまざまな取り組み方法があるように、家庭のライフスタイルもさまざまです。自分の家庭に合った省エネの取り組み方法を見つけ出し、きれいな地球環境と子どもたちの明るい未来のために、明るく楽しく家族みんなで笑エネライフスタイルを作り上げていきましょう。

省エネに関する問い合わせ先

環境課
0968(25)7217